

公共施設マネジメント 第2回対話の場 (2015.10.8)

WS1: 「ゆくゆくしながら思い描いた『ありたい姿』」

○ 学校・体育・子育て施設

★ 大規模に複合化してみる? "1か所にみんなある!"



- あたらしいな
- 屋内プール
- ナイター設備が充実
- 国際スポーツ大会が
誘地できるかな。

いろいろなスポーツに
応えることができる



利用者にとって
わかりやすい
使いやすい。

★ 統合と複合化のメリット

• 友達とくっできるかな!



• 地域の人が使う施設と学校の複合化



- これまでなかったタイプの
交流がうまくなる
→ 世代が違ってもどうし
幼稚園児と小学生との
- 子供たちにとって、学校と児童館
以外の遊び場がふえる

★ 大切なポイントは安全とアクセス

安全とアクセス
安全を思いやるが
大切なポイントだよ。
→ 優先的にお金かけよう!



- ボランティアも含めて
係りがくまびらる
- 老朽化対策しよう

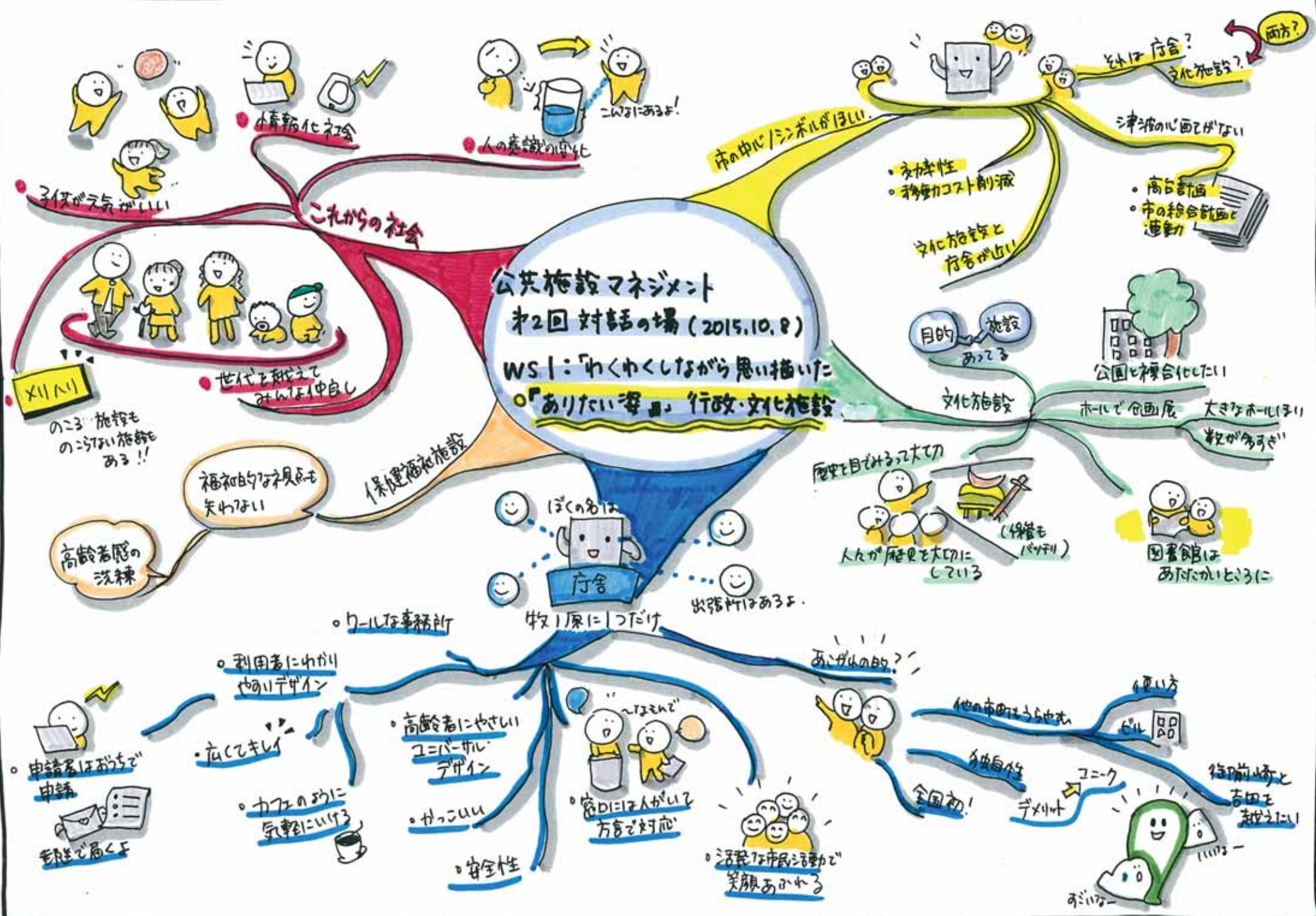
• 地震や津波の
心配がないうのが
大切

• 交通の便がいい
• おうちから施設までの
距離が近い



• 子育てにやさしい複合化





公共施設マネジメント 第2回対話の場 (2015.10.8)

WS1: 「ゆくゆくしながら思い描いた『ありたい姿』」

コミュニティ・公園施設



コミュニティ施設と公園の両方に大切な考え方

みんな

- ・世代の違う人も
- ・外国人も
- ・牧之原フレイッシュマンも
- ・牧之原ベテランも
- ・子どもも、大人も……



みんなOK!だよ

- みんなに居場所と癒し
- みんなハッピー
- みんなで集まり、推し合う
- みんながつながる

両ども楽しい

防災拠点

安全(子供、高齢者、防災の視点など)

協働と交流の拠点

= 市民みんなが何らかの役割を
ボランティアとしてかかわるしくみ



子供がゆくゆくするところ



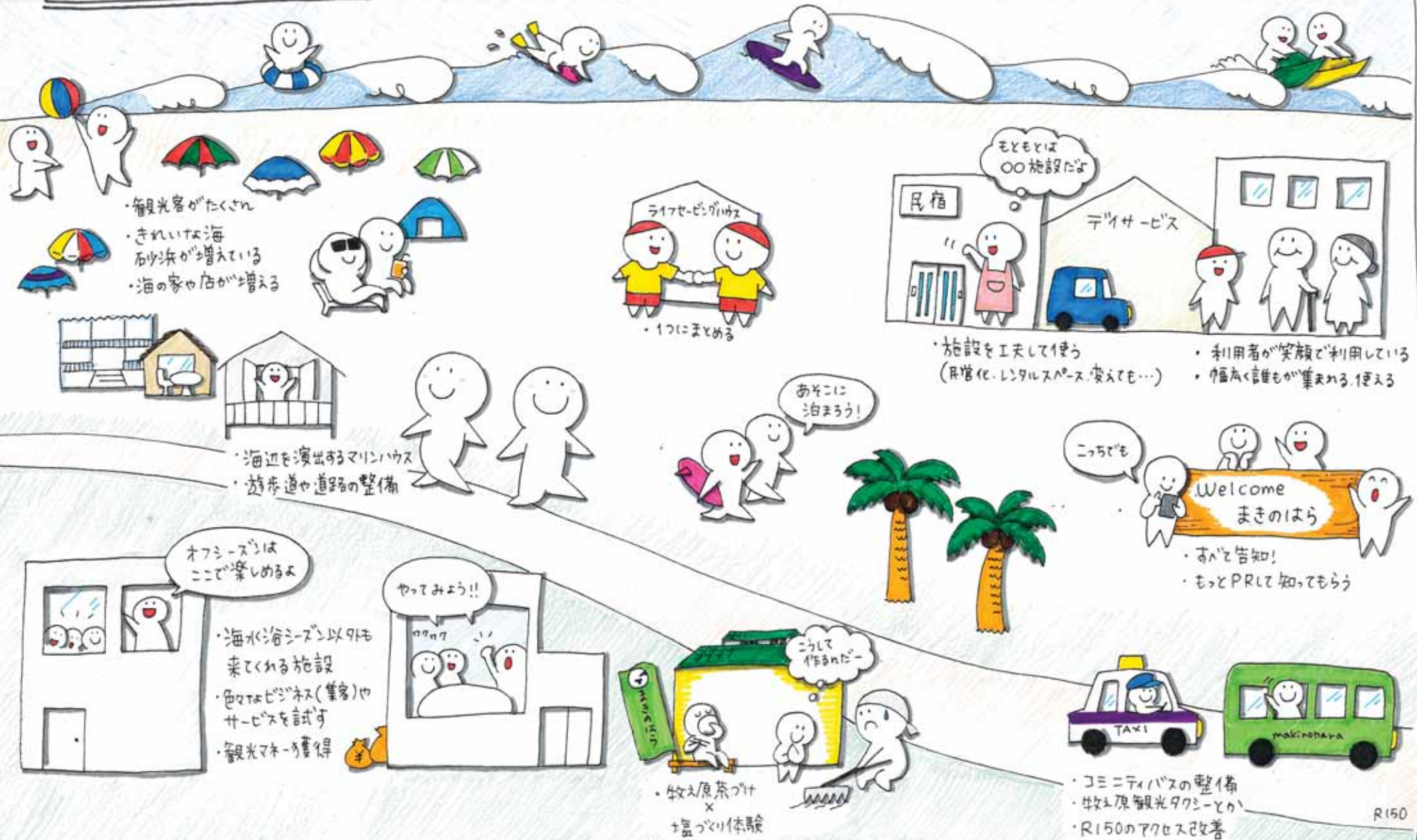
学校は1学年、2~3クラス
できるといいわ

公共施設マネジメント 第2回対話の場 (2015.10.8)

2015 © asako kinumura

WS1 「わくわくしなから思い描いた『あじさい姿』」

保健・福祉・観光産業系編



- ・観光客がたくさん
- ・きれいな海
- ・石畳が増えている
- ・海の家や店が増える

ライオン・ビザ

・1つにまとめる

もともと
〇〇施設だよ

民宿

デイサービス

・施設を工夫して使う
(民宿化・レンタルスペース・変えても...)

・利用者が笑顔で利用している
・幅広い層もが集まる、使える

- ・海辺を演出するマリナハウス
- ・遊歩道や道路の整備

オフィスは
ここで楽しめるよ

・海水浴シーズン以外
来てくれる施設

・色々なビジネス(集客)や
サービスを試す

・観光マネー獲得

やってみよう!!

・牧之原茶づけ
×
塩づくり体験

こっちでも

Welcome
まきのほら

- ・あつと告知!
- ・もっとPRして知ってもら

TAXI

makinohara

- ・コミュニティバスの整備
- ・牧之原観光タクシーとか
- ・R150のアクセス改善